

人を活かし、 組織のレジリエンスを高める

変化の時代の人材開発・組織開発

主催  一般社団法人 日本経営協会

セミナー
(録画視聴付)

11月19日(木)
15:00～17:00

Zoomウェビナー

変化対応能力のある組織をつくる

講師：高橋俊介氏 慶應義塾大学大学院
政策・メディア研究科 特任教授

金井壽宏氏 本フォーラム実行委員長 <高橋氏と対談>



11月25日(水)
15:00～17:00

Zoomウェビナー

ワークスタイルと組織文化を見直す

講師：守島基博氏 学習院大学経済学部経営学科 教授

発表：パナソニック(株)、(株)大丸松坂屋百貨店、
サイボウズ(株) <守島氏とパネルディスカッション>



交流会

12月 3日(木)
15:00～17:00

Zoomミーティング

学びあい、共に成長する場をつくる

講師：伊藤羊一氏 ヤフー(株) コーポレートエバンジェリスト
Yahoo! アカデミア学長

オンライン対話～参加者相互の意見交流の実施



〈対象〉◎企業・団体の経営幹部、管理者・リーダー、ビジネスパーソンの方々
◎経営企画、人事・人材開発、ダイバーシティ推進、働き方改革などの担当者の方々

開催にあたって

ウィズコロナの社会のなかで、企業はかつて予想しえなかった変化に直面しております。危機には危険（リスク）と機会（オポチュニティ）が同居しますが、この変化をくぐり抜けることを組織の柔軟性や強靭性を高める前向きな機会とするためにはどのような経営の実践が求められるのでしょうか。

その問いに答えることは容易ではありませんが、その実践のベースには、多様な人材を活かし、その自律性や創造性の発揮を促し、支援する取り組みが必要不可欠となることは間違いありません。

このフォーラムでは3つのセッションを通して、変化の時代における人材開発・組織開発のあるべき姿と要件を探求します。ご参加される皆様にとって、このフォーラムが新たな発想やチャレンジのきっかけとなることを念願しております。



本フォーラム実行委員長 **金井 壽宏** (立命館大学 食マネジメント学部 教授／神戸大学 名誉教授)

ご参加要領

WEB申込にて受付いたします。複数名のお申込みは、連絡担当者がまとめてお申込みください。

セミナー	参加形式	Zoomの画面を視聴します（ご自身のビデオはONになりません）。チャットでコメントや質問ができます。		
	1人あたり参加料（単価）※消費税込	申込人数	本会会員	一般
		1名申込の場合	11,000円	13,200円
		2名申込の場合	8,800円	11,000円
交流会		3名以上の場合	7,700円	8,800円
	申込ページ	http://www.noma-front.com/shop/seminar/seminardetail.aspx?seminar=60016193		
	参加形式	ご自身のビデオとマイクを使用してZoomに参加します。ブレイクアウトルームでは参加者間で対話をします。		
	1人あたり参加料（単価）※消費税込	申込人数	本会会員	一般
		1名申込の場合	3,300円	3,850円
		2名申込の場合	2,750円	3,300円
		3名以上の場合	2,200円	2,750円
	申込ページ	http://www.noma-front.com/shop/seminar/seminardetail.aspx?seminar=60016197		

※お申込後、開催日の3営業日前からは受講料の30%、開催当日は100%をキャンセル料として申し受けます。

プログラム（セミナー）

11月19日(木)
15:00～17:00
Zoomウェビナー

変化対応能力のある組織をつくる

～変化の本質を捉え、これからの組織・人材戦略を考える～

ウィズコロナの環境変化とともにデジタル化の進展も加速しています。講師の高橋俊介氏は、「これまでの日本の代表的企業の多くは、特定のビジネスモデルに最適化された組織をつくってきた」と指摘し、想定不可能な変化に対応できる経営スタイルへの転換を提唱されています。

このセッションでは、同氏の講演や金井壽宏氏（本フォーラム実行委員長）との対談を通して、これからの組織・人材戦略の方向性を探ります。

15:00	開会挨拶	本フォーラム実行委員長 金井 壽宏 氏 （立命館大学 食マネジメント学部 教授／神戸大学 名誉教授）
15:10	基調講演	「変化対応能力のある組織をつくるダイバーシティとキャリア自律」
16:00		慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科 特任教授 高橋 俊介 氏
休憩		
16:10	対 談	「健全な危機感を持ちつつ、このトランジションとどう向き合うか」
17:00		高橋俊介氏×金井壽宏氏 （ご参加者からの質疑もまじえて）



高橋 俊介 氏（たかはし・しゅんすけ）

1954年生まれ。東京大学工学部卒業、米国プリンストン大学工学部修士課程修了。日本国有鉄道（現JR）、マッキンゼー・ジャパンを経て、89年にワイアット（現タワーズワトソン）に入社、93年に同社代表取締役社長に就任する。97年に独立し、ピープルファクターコンサルティングを設立。2000年には慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科教授に就任、11年より特任教授となる。

主な著書に『21世紀のキャリア論』（東洋経済新報社）、『人が育つ会社をつくる』（日本経済新聞出版社）、『自分らしいキャリアのつくり方』（PHP新書）、『プロフェッショナルの働き方』（PHPビジネス新書）、『ホワイト企業』（PHP新書）など多数。



金井 壽宏 氏（かない・としひろ）

1954年神戸市生まれ。78年京都大学教育学部卒業。80年神戸大学大学院経営学研究科修士課程を修了。89年MIT（マサチューセッツ工科大学）でPh.D.（マネジメント）を取得。92年神戸大学で博士（経営学）を取得。94年神戸大学経営学部教授。99年神戸大学大学院経営学研究科教授。2020年より現職。

変革型のリーダーシップ、創造性となじむマネジメント、働くひとのキャリア発達、次期経営幹部の育成、これからの人事部の役割、研究とつながる教育・研修のあり方を主たるテーマとしている。著書は『変革型モデルの探求』『リーダーシップ入門』『人勢塾』ポジティブ心理学が人と組織を変える』など、50冊以上

11月25日(水)
15:00～17:00
Zoomウェビナー

ワークスタイルと組織文化を見直す

～仕事文化はどう変わり、どう変わろうとしているのか～

ウィズコロナの状況が続くなか、職場に集まってる仕事、定時出社といった従来型ワークスタイルの意義が薄れるとともに、同時に職場コミュニケーションの希薄化やOJTの困難さなども危惧されています。守島基博氏は「自社の仕事に関する組織文化を見直す」ことの必要性を指摘し、そのうえで、人事には新たな仕事文化を構築し、これに合ったリーダーシップ像を構築する役割があると問題提起されておられます。

このセッションでは、同氏の問題提起の後、企業3社における現状を共有しながら、今後組織文化をいかに見直していくべきかの課題を考えます。

15:00 問題提起 「組織文化を見直し、新たなリーダーシップ像の構築を」

学習院大学 経済学部経営学科 教授
一橋大学 名誉教授

守島 基博氏

15:30 発表 「ウィズコロナでのワークスタイルはどう変わったか」【約10分×3社】

パナソニック株式会社 人材開発カンパニー
コーポレートL & D部 部長

小野山 敬一氏

株式会社大丸松坂屋百貨店 本社人材開発部
部長 大丸大阪・心斎橋店担当

藤原 恵氏

サイボウズ株式会社 人事本部部長
兼 チームワーク総研 研究員

青野 誠氏

16:05
休憩

16:10 登壇者4名によるパネルディスカッション

「これからのワークスタイルと組織文化のあり方を考える」

【守島氏の司会により進行】

16:50 17:00 まとめ講義



守島 基博氏 (もりしま もとひろ)

1986年米国イリノイ大学産業労使関係研究所博士課程修了。人的資源管理論でPh.D.を取得後、カナダ国サイモン・フレーザー大学経営学部Assistant Professor。慶應義塾大学総合政策学部助教授、同大学院経営管理研究科助教授・教授、一橋大学大学院商学研究科教授を経て、2017年より現職。厚生労働省労働政策審議会委員や、これからのテレワークでの働き方に関する検討会座長などを兼任。主な著書に『人材マネジメント入門』、『人材の複雑方程式』（共に日本経済新聞出版社）、『人事と法の対話』（有斐閣）などがある。



小野山 敬一氏 (おのやま けいいち)

1991年松下電器産業株式会社(当時)入社。2年間の中国勤務を含むグローバル人事、社内カンパニーでの人事・労政行政など、一貫して人事畑を歩む。2016年よりパナソニックの社内人材開発部門である人材開発カンパニー勤務。2018年より現職で幹部開発研修、キャリア研修、新入社員研修など各種人材開発施策の企画・立案を担当。



藤原 恵氏 (ふじわら めぐみ)

1989年株式会社大丸百貨店(当時)入社 梅田店配属。外商部、人事部を経て、01年本社マーケティング戦略企画担当スタッフ。08年大丸百貨店と松坂屋百貨店の統合に伴い、東京本社勤務。14～18年本社人事部 人材育成・採用担当スタッフ。18年DMSA(大丸松坂屋セールズアソシエイト)百貨店販売事業部 梅田店担当部長。19年～現職。現在に至る。16年、CDA(キャリアディベロップメントアドバイザー)資格取得。



青野 誠氏 (あおの まこと)

2006年早稲田大学理工学部情報学科卒業後、サイボウズ株式会社に新卒で入社。営業やマーケティング、新規事業立ち上げなどを経験後に人事部へ。現在は人事部での採用・育成・制度づくりやチームワーク総研を兼務。2016年よりNPO法人フローレンスの人事部門にも参加し、複業中。自ら多様な働き方を実践している。

受講上の留意点

- Zoomはブラウザ参加も可能ですが、アプリケーションでの受講をおすすめします。また、受講時のネットワーク環境に問題がないかを事前にご確認ください。接続テストサイト (<https://zoom.us/test>) もご利用ください。
- セミナーの録音・録画、撮影(スクリーンショット)は禁止いたします。
- プログラムの一部を変更する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

プログラム（交流会）

12月3日(木)
15:00～17:00
Zoomミーティング

学びあい、共に成長する場をつくる

～今日の学びをふり返り、分かち合う「対話」のススメ～

変化の時代を生き抜くためには、働く一人ひとりが自ら学び、成長しようとする姿勢が求められます。伊藤羊一氏は、「日常の出来事や行動をふり返り、アウトプットすることが成長の機会になる」と説き、企業内大学Yahoo!アカデミアでは徹底した「内省と対話の場づくり」を展開されています。

このセッションでは同氏の事例発表の後、ブレイクアウトセッションをまじえた参加者相互の意見交流を実施し、オンライン対話をご体験いただきます。

15:00 オープニング&発表 「Yahoo! アカデミアが実践する、内省と対話の場づくりとは」

ヤフー株式会社コーポレートエバンジェリスト

Yahoo! アカデミア学長

伊藤 羊一 氏

15:30 オンライン対話 「参加者相互の意見交流の実施」【小休憩を含めた交流セッション 80分】

〈事例発表からの学び〉または〈このフォーラムでの学び〉をテーマに、ブレイクアウトセッションも交え、内省と対話の場を体験します。

16:50 まとめ&クロージング 「これからの時代を切りひらくキーワード：3つのF」



伊藤 羊一 氏 (いとう・よういち)

東京大学経済学部卒。1990年に日本興業銀行入行、2003年プラス株式会社に転じ、2011年より執行役員マーケティング本部長、2012年より同ヴァイスプレジデントとして事業全般を統括。2015年4月にヤフー株式会社に転じ、次世代リーダー育成を行う。グロービス経営大学院客員教授としてリーダーシップ科目の教壇に立つほか、多くの大手企業やスタートアップ育成プログラムでメンター、アドバイザーを務める。武蔵野大学アントレプレナーシップ学部の立ち上げ準備中、2021年開設時に学部長就任予定。

著書に、『1分で話せ』、『0秒で動け』、『やりたいことなんて、なくていい。』、『未来を創るプレゼン』（共著）がある。

実行委員会

(2020年9月現在)
※敬称略

金井 壽宏	立命館大学 食マネジメント学部 教授／神戸大学 名誉教授【実行委員長】
岡崎 尚也	ダイハツ工業株式会社 管理本部 人材開発室長
小野山敬一	パナソニック株式会社 人材開発カンパニー コーポレートL & D部長
寛 誠吾	株式会社竹中工務店 人事部 能力開発部長
黒川 裕之	関西電力株式会社 人財・安全推進室 人事部長
近藤 渉	株式会社クボタ 理事人事部長
佐治 正規	ダイキン工業株式会社 執行役員人事本部長
柴田 亮	ハウス食品グループ本社株式会社 人材開発部長
菅浦 隆弘	近鉄グループホールディングス株式会社 人事部長
千 大輔	サントリーホールディングス株式会社 人事部ダイバーシティ推進室長
高橋 良一	株式会社三菱UFJ銀行 人事部（大阪）副部長
谷村 仁志	オムロン株式会社 グローバル人財総務本部 人事部長
玉川 康之	京セラ株式会社 人事部長
中西 豊	西日本旅客鉄道株式会社 執行役員人事部長
狭間 一郎	大阪ガス株式会社 執行役員人事部長
長谷川貴彦	株式会社ワコールホールディングス 執行役員グループ人事担当 ／株式会社ワコール 取締役 執行役員人事総務本部長
藤橋 健司	東洋紡株式会社 参与 人事・労務総括部長
藤原 恵	株式会社大丸松坂屋百貨店 本社人財開発部 部長（大丸大阪・心斎橋店担当）
蒔田 潤也	株式会社ノーリツ 経営管理本部 人事部 部長
巻幡 俊文	日立造船株式会社 業務管理本部 副本部長 兼 人事部長
村山 通夫	西日本高速道路株式会社 執行役員 人事部長
森安 清	生活協同組合コープこうべ 常勤理事
山崎 浩二	大日本住友製薬株式会社 人事部長
若狭富士雄	株式会社大阪ソーダ 人事本部 人事部長

お問合せ先

一般社団法人日本経営協会 関西本部 オンラインフォーラム事務局

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センタービル5階 TEL 06-6443-6961

E-Mail ggsaka@noma.or.jp URL <https://www.noma.or.jp/>